

ふれあい

生活会議運動大代地区推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎ 364-8442

敬老会を顧みて

九月十五日すばらしい天気にも恵まれ、お元気な長寿の皆様をお迎えし、敬老会を開催することができました。

あの激動の時代を体験され、いま、世界に誇れる社会を築き上げてこられた皆様方、そのお一人おひとりの笑顔に接し、本当に感激いたしました。これからも、ますますお元気で快適な日々をお過ごしいただきたいと心から念じながら、私達はこれからも地域活動を通じての多様な配慮の重要さに思いを新たにいたしました。

また、来賓の皆様には、御多用の中を長時間お励ましを頂き、関係者一同深く感謝申し上げます。御協力頂きました多くの皆様方、ステージで一生懸命演技する幼稚園の可愛い子供たち、小学校児童代表のメッセージ、朝早くからの会場準備作業に当たられた方々等々、まさに皆様の流された惜しみない汗のお陰で、敬老会の行事のすべてが無事終えることができました。

ここに、改めて御協力、御支援を賜りました皆様に御礼を申し上げます。

大代四区連合会
会長 渡辺 弘



御祝儀 お見舞いは

あいさつは心のふれあい あいさつしまししょう出あった人と あいさつしまししょう

運動会の盛況

「スポーツの秋」「稔りの秋」と語り継がれてきたように、秋晴れの続く秋本番ともいわれる好季節である。今年

は長雨続きの冷害型気候に加えて、北に南に大災害が発生し、不況の風に追い打ちがかかり、地域によっては秋祭り等伝統行事を中止するという報道もちらほら耳にする。しかし、それはそれとして地元大代では、運動会に、芋煮会に、秋祭りと各種行事がひしめき、地域のコミュニケーションを図る絶好の機会である。

恒例の四区運動会も会場をいくつか替えて、現在の緑地公園内東広場に定着して早や十年の歳月が流れ、今年も十回目の運動会を迎えようとしている。

その会場選定のエピソードを紹介したい。前年（昭和五十八年）までは自衛隊の東広場を借りていたが、道路の拡張等のため広場が使えなくなったので、緑地公園内陸上競技場を借用することに衆議一決した。しかし、運動会の二日前から前日の午前中まで大雨となり、午後晴れ上がったものの、会場予定地は水浸しで使用不可能となり、日程の変更も止むを得ないと思われたが、管理事務所の所長さんから東広場を使用してはどうか、とのアドバイスがあり、現地に足を踏み入れたところ午前中までの雨も何処へやら、若干の水溜りがあったが、何とか使用できると結論、当日を迎え、秋晴れのもと盛況に終了することができた。

今年も実行委員会を中心に地区の連帯感を高めて盛り上がりのある運動会に期待している。大代西 佐藤甚六

▲母の涙▼

「光陰矢の如し」等と若い頃よく使った文句だが、六十路を過ぎた今、その実感が身に沁みます。

先月八月十五日は終戦記念日であり、九月十五日は敬老の日でした。戦時中を子供で過ごした私の思い出とその時代を生き抜いた父母の面影が目に映り、感慨一入の日々だった。物資が世に溢れ情報が飛び交う昔では考えられない今の文化生活の幸せを感じている人は、どれ程いるのだろうか。戦時中の思い出の中で忘れられないエピソードを紹介いたします。

当時、戦地に夫や子供の働き手を送り、幼い子供や老人を残され、今日の食事にもありつけない家庭があったと聞いている。母が参加していた国防婦人会では、定期的に出征兵の留守家族を慰問していたが、ある家でお母さんが寝込み、幼い子供達が食事もせず頭を寄せあっていたとのこと。病床の母を見舞ったところ、何故か綿の入っていない布団に身を包むように休んでいた。不思議に思い子供達に聞いたところ、尾籠な話になるがトイレに入っ

ても紙がなく布団の綿で代用していたとのこと、トイレを覗いたら綿の山だったといい、母は、荷車に布団を積み私は後押しをした。鉄の「ワンガ」の荷車は重かった。坂道で息が切れ休んだ時に、母に私は「鬼ヶ島の桃太郎さんみたいだね、宝でなくて布団だね」と云ったら母は何も云わず目には涙が光っていた。どうにもならない世相を悲しんだのだろうか？未だに分らない。その母も疲れ切ったのか今は老衰の床に伏し、眠るように日々を送っている。あの子供達の家族はどうなったのだろうか？誰も話す人もいない。思い出すと胸がつかまってくる。

国の為と生死をかけ戦地に行った人、砲撃で亡くなった人、数々の犠牲を払い今日の社会があることを忘れてはならない。他人を大切に、そして良い社会を後世に伝えることが、この良い世代に住む私達の責任ではないだろうか。

【川柳】

多賀城川柳サークル

木幡 茂

ボケたくはないと今日から筆もち

高橋 操

孫生まれ 話題がふえる 長電話

永沢 三郎

談合はワイロの比率までまとめ

三千元を限度にお返し物はしないようにお互い気を配りましょう

大代地区公民館だより

事務室 ☎364-8442

【ふれあい体験教室】

受講生募集

あなたもマジックに
挑戦してみませんか?



■実施日程 <毎回 13:30~15:30>

回数	実施日
1	平成5年11月5日
2	” 11月12日
3	” 11月19日
4	” 11月26日
5	” 12月3日

■場 所

大代地区公民館 視聴覚室

■内 容

簡単なマジック

■講 師

東北奇術研究会
副会長 上 総 芳 一 氏

■募集定員等 一般成人 10名

■教材費

1回につき一人1,500円
(その都度集金します)

■申込み受付

10月6日(水)から大代地区公民館(364-8442)

へ電話又は直接。

定員になり次第締め切らせていただきます。

創美会会員募集

(会費 月3,000円)

芸術の秋、皆様いかがお過ごしでしょうか。創美会は、多賀城市中央公民館及び大代地区公民館で、谷崎光三先生の御指導のもと洋画を勉強しています。初歩から油絵を勉強してみませんか。会員一同心から入会をお待ちしています。

▲講師 谷崎光三画伯 亜細亜美術交友会理事(審査員) 亜細亜現代美術(国際)展において'93「内閣総大臣賞」を受賞

▲活動場所等 ◆大代地区公民館 毎週土曜日 13:30~16:30 申込み先 鈴木時男 ☎362-7476
◆中央公民館 毎週火曜日 9:30~12:00 申込み先 秋田達郎 ☎368-1152

十月分 大代四区子ども会育成会
体育室空使用日程
(いずれも午後七時から)

■大代東 二日(土)・十六日(土)
■大代西 五日(火)・十九日(火)
■大代北 二十六日(火)・三十日(土)
■大代中 七日(木)・八日(金)